

き ら り

私たちは「きらり」と輝くんや

平成20年4月30日(水) 山根

大型連休 - きちんとした生活のリズムが自分の心身を鍛える! -

いよいよ今年も「大型連休」が始まります。しかし、各部活動の練習計画を見ていると、「練習試合」等で大忙しの「ゴールデン・ウィーク」になっています。

こういう時は、目に見えない疲労が蓄積されるものです。しっかりと取り去ることを忘れないでください。

また、新学年が始まり、緊張が続きまし
たので、身体を「ほぐす」絶好のチャンスでもあります。ゆっくりすることも大事です。

しかし、休みだからといって、「ダラダラ」していると、生活のリズムを乱してしまうこともあります。

特に1年生のみなさん、中学校に入学以来1ヶ月が過ぎ、「疲れ」がピークになってきていることでしょう。身体を休めるときは、きちんと休めてください。身体が「しんどい」と「やる気」は生まれません。連休明けは、いつもの「元気な顔」を見せてください。(特に3年生は、修学旅行です、風邪を引かないように気をつけましょう)



坂越中学校招待野球大会にて



坂越中学校招待野球大会にて

ン」選手の903が最高でした。

その「カル・リブケン」選手が金本選手に「立派に野球に取り組んだ結果です。多いに誇りにしてください」とコメントを送っている。

記録というものは、いくら本人が意識してねらってもなかなか作れるものではありません。

ましてや連続全インニング出場などという記録を作ることは不可能に近いことなのです。いくら鍛えても、スポーツ選手も人間です。体調を壊すことも怪我をすることもあります。金本選手は鉄人ではありません。

2004年の7月29日のv s 中日戦で、左手首に死球を受け骨折。しかし退場することなく、試合に出場し続け、なんと翌日の試合では骨折した左手をさりげなくかばい右手一本で二安打してしまいました。守備もグラブをはめた左手で捕球せざるを得なかったのですが、心配するチームメートには「左手が使えないなら腹で捕る」と言ったそうです。

この強靱な精神はどこから来るのだろうか。

「グラウンドに立ち続け、ファンに見て貰う。それが僕の信念です。痛いからすぐ休むのはプロとしてどうでしょうか・・・」とも語っています。「責任感」の一語につきますね。

金本選手は常に言っています。「野球をしていて楽しい」「自ら楽しんで野球をする」つまり自分自身が心から自分の仕事を愛しているんですね。

金本選手のように本気の人って輝いていますね。

ちょっといい話

自分に課せられた責任を果たした結果として記録が生まれた

金本知憲選手 (阪神タイガース)

「塵も積もれば山となる」という諺がありますが、阪神タイガースの金本選手が築き上げた記録はまさにこれである。(平成20年4月14日に2000本安打達成も本当にすごい記録である)

平成18年4月9日に904試合連続全インニング出場という野球史上初の大記録を達成しました。それまでは、アメリカの大リーグ・オリオースの元選手「カル・リブケ

